



2017年7月の国際ロータリー理事会では、ロータリーの新しいビジョン声明が出されました。そこでは「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」と謳っています。私も賛成です。そのような方向に向かっていきたい。

基本的には、ロータリークラブの会員とは何か？ロータリアンになっていくとはどのようなことなのか？再確認する年度にしたいと考えています。会の運営や様々なことを「見直す」。そういう役目を果たしたいと思います。

具体的な活動としては、各委員会の主体性の下、以下の取り組みを進めたいと思います。

<奉仕>

- ① ブラジル「かえるプロジェクト」、タイのアカ族支援、インドの「かものはしプロジェクト」の支援の継続とタオさんのベトナム支援する可能性の調査。
 - ② タイの支援先のアカ族を何人かで訪問する。
 - ③ 「ウォーキングクリーンプロジェクト」の継続。
- 奉仕活動については、現在国際奉仕が中心になっています。国内にも例えば6人にひとりの子供が貧困状態であるとか、厳しい状況にある人たちがいます。もっと国内の支援をすべきではないかというご意見もあります。ですが、支援活動は人間関係と同じように「ご縁」の繋がりと感じています。ご縁のあるところと繋がる。そしてもう一つ大事なことは、一方通行の関係ではなく、相手からのフィードバックを受けることです。相手は、どのような生活をしているのか、どのように感じているのか、支援をどう受け止めているのか、支援は相手にとってどのような意味を成しているのか？そういう反応を受けて、私たち自身が、自分の生活やあり方を見直す。そういう機会にすることが、学びとしても意味があると考えます。

<研修>

- ① 地区研修会への参加。
- ② 地区が主催する予定の「新入会員研修」への参加。
- ③ RLI (Rotary Leadership Institute) 研修への参加。

<親睦>

- ① 「ウォーキングクリーンプロジェクト」を通しての親睦。
 - ② 委員会、または複数委員会合同の親睦会食。
 - ③ 夏とクリスマスの家族親睦会。
- また今期は、東京丸の内 RC のスポンサークラブという初めての経験もあります。「奉仕の理想に集いし友」として連帯しながら進んでいきます。また、クラブの実情に鑑み、委員会構成の見直しもします。この1年が充実したロータリー活動になるよう努めますので、メンバーの皆様よろしくごお願い致します。



本年度の幹事の責務については下記の16項目となっております。大部分は会長のサポートと会員とのコミュニケーションが中心ですが8項目は事務局である須永さんとの密接な連携が必須な項目です。

特に本年度から Rotary.org を活用するためのインターネット・インフラの会員各位への定着などIT絡みが多くなっております。従いまして、幹事の責務も定期的な棚卸と結果の検証など必要な時期に来ているのではないかと考えておりますのでメンバーの皆様アドバイスの程、よろしくごお願い致します。

<クラブ幹事の責務>

1. 地区研修・協議会と地区大会に出席する。
2. 前任の幹事からクラブデータを受け取る。
3. クラブの次期理事会メンバーと密に連絡を取る。
4. Rotary.org で個人のアカウントを作る。(まだ作成していない場合)
5. クラブ情報と会員情報への変更を、Rotary.org で更新する。
6. クラブ請求書を会計に渡す。(1月と7月にクラブに送付)
7. クラブ理事会と管理運営委員会のメンバーとなる。
8. 例会、理事会、協議会の議事録を記録する。
9. 公式名簿に掲載するクラブと役員情報を更新。
10. クラブでの連絡、問い合わせへの対応、正式な通知や招待状を送付する。
11. 行事で使う推進資料、名札、会合資料を管理。
12. 例会の出席記録をつけ、月々の出席レポートを地区ガバナーに提出する。
13. クラブの史料を保管する。
14. ロータリー一年度末に年次報告を作成する。
15. 必要に応じて、会長、会計、各委員会を援助。
16. 後任の幹事にクラブの記録文書を渡す。

閉会点鐘

奥山 聡会長

今後の予定

- 7/25 「輝く瞳に会いに行こうー続編」
NPO 法人タイ国学生日本語教育環境支援プロジェクト理事長・チェンライ RC 原田 義之様
- 8/ 1 「演題未定」千代田区道路公園課事業企画担当
澤村 隆様
- 8/ 8 「演題未定」バンコク日本博代表
長谷川 卓夫様
- 8/15 お盆休会
- 8/22 「ミネラルと私 仮題」
子供の心と健康を守る会代表 国光 美佳様
- 8/29 「日本プロジェクト仮題」
食品と暮らしの安全基金代表 小若 順一様